

【競技上の注意・諸連絡】

【競技上の注意】

1. 開会式・代表者会議は行わない。表彰式は男女の決勝後直ちに行う。3位以内に入賞したチームは必ず参加すること。
2. 競技規則は、日本バスケットボール協会制定の現行の「バスケットボール競技規則」による。男子は日バ協公認のモルテン12面体7号ボール、女子はモルテン12面体6号ボールとし、各チーム持ち寄りとする。
3. エントリー変更については、連絡責任者作成の「エントリー変更届」を参加チーム数+10部作成し、第1試合については試合開始30分前までに、第2試合以降については前試合のハーフタイムまでに、コート主任に提出すること。それ以降の変更は認めない。また、単なるユニフォーム番号のみの変更は認めない。
4. メンバー表は、指定の用紙（T、Oのファウル記入用）に必要事項を記入した上、その日の第1試合については試合開始30分前までに、第2試合以降については前試合のハーフタイムにコート主任（またはT、O）に提出すること。
5. 競技開始時間は、原則として指定時刻による。前試合が遅れた場合は、前試合の終了10分後に開始する。
6. 1チームでベンチに入ることができるのは、監督1、コーチ1、アシスタントコーチ1、マネージャー1、選手15の合計19名以内である。エントリー以外の者は、観覧席で応援すること。
7. スコアシートへのサインは、試合の指揮を執る者が行うこと。ゲーム中、チーム・ベンチ・エリアに立ち続けることができるものは、1名のみである。
8. 第1ピリオド及び第3ピリオドが始まる時の合図は3分前・1分30秒前であり、30秒前の合図はないが、速やかに試合を開始できるように努めること。第2ピリオド及び第4ピリオドが始まる時の合図は30秒前であるが、同様に速やかに試合を開始できるように努めること。
9. タイム・アウトの際は、50秒が経過したことを知らせる1回目の合図で直ちに準備をして、60秒が経過したことを知らせる2回目の合図で試合を開始できるよう努めること。
10. タイム・アウトは、コーチまたはアシスタントコーチがチーム・ベンチ・エリアから出てT、Oののところに行き、直接スコアラーに対して請求すること。ただし、ヴィジュアルコンタクトがとれる場合は、チーム・ベンチ・エリアから合図をしてタイム・アウトを請求してもよいがヴィジュアルコンタクトの対象となるのはあくまでもスコアラーだけであり、コーチからのヴィジュアルコンタクトに気付くことはスコアラーの義務ではない。
11. タイム・アウトやプレイのインタヴァル（ハーフタイムも含む）の間に交代するときは、交代要員はスコアラーに交代の申し出をすること。ただし、このときのスコアラーや審判の合図はない。
12. チーム代表者は、試合終了後に、チーム用のスコアシートを審判より受け取ってからコートを去ること。
13. ユニフォーム等に替える場合には、指定された更衣室で行うこと。ベンチエリアなどアリーナ内や観客席では行わないこと。
14. T、Oの割当は、前もって決められている試合の他は、原則として前試合の敗者チームが責任をもって行うこと。なお、山形地区所属のチームで最終日に残れなかったチームには、最終日のT、Oをお願いする場合がありますので、ご理解ください。
15. コーチライセンスについては、D級以上を取得していることが望ましい。（来年度以降はD級以上の取得が義務づけられます。）

【会場使用上の注意】

1. 開場は、第一試合の1時間前に開場する。
2. 貴重品などについては、各チームの責任で、厳重に管理すること。また、会場・施設の使用については、会場の係の指導・指示に従うこと。
3. ゴミは、各チームで責任をもって持ち帰ること。
4. 喫煙は決められた場所以外では行わないこと。（高校会場は敷地内禁煙です。）